



砂浜の素材でフォトフレーム作り！



海の思い出を形に残そう。

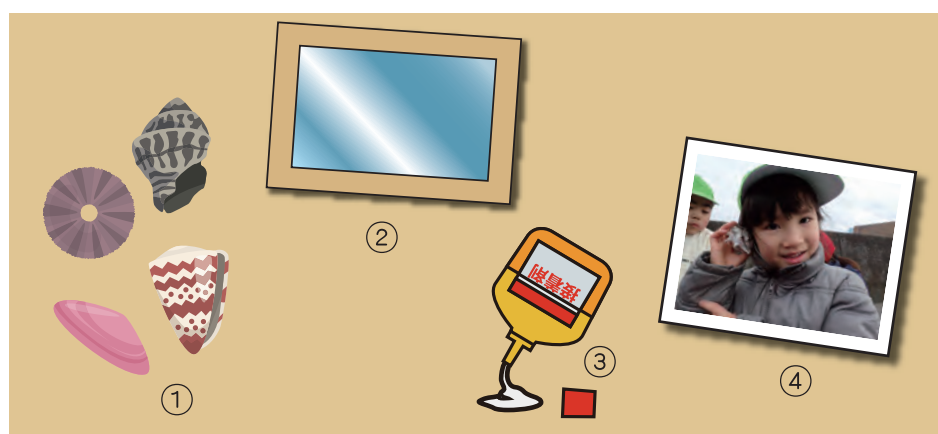
写真やイラストを飾れるフォトフレームを海の素材を使って作ります。他の漂着物を拾うプログラムの後に実施するとより効果的です。

対象 小学生～大人
場所 砂浜（屋内）
時間 1時間

2. 準備の前に...

1. 用意するもの

- ①漂着物
- ②フォトフレーム
100円ショップなどで購入
- ③接着剤
※ココがポイント参照
- ④写真



2. 事前の準備

漂着物を拾う

- ・素材となる漂着物は、生物のかげらや人工物など様々な物を用意しましょう。
- ・大きいと使いにくいので最大で5cm程度のものを選びます。
- ・時間に余裕がある場合は、参加者に取りに行ってもらってもいい体験になります。

塩抜きのスヌメ

- ・素材をあらかじめ用意しておく場合は、漂着物を塩抜きしましょう。
- ・真水に浸けて水でよく洗ってから、乾燥させることで塩抜きができます。



2. 2. クラムの本番！

1. 素材について紹介！（約10分）

参加者の前に使用する漂着物を広げて紹介しましょう。正体のわかりにくいものもありますので、クイズ形式で行うとより関心を引き出せるでしょう。

2. フォトフレーム作り！（約40分）

①デザインを決めよう！

フォトフレームの上に素材を並べながら、飾り方を決めましょう。乗せすぎて写真面が見えなくならないように注意しましょう。

②接着しよう！

素材の配置が決まったら、ひとつずつ接着していきましょう。スタッフは作業が安全に行われているかを確認しつつ、参加者に素材は何か、どこからやってきたのかなどを問いかけてみましょう。参加者は作業が終わっても、接着剤が固まるまではフォトフレームを動かさないようにします。



3. ふりかえり(約10分)

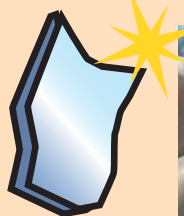
接着が終わったら早速写真を入れましょう。漂着物拾いなどと連動して実施した場合は、集合写真などの活動写真を入れ、そうでない場合は現地の海の写真などを入れましょう。



ココがポイント

とがった素材に注意

貝やガラスの中にはとがったものがあります。実施中、手を切ることがないように注意喚起を促しましょう。



ガラス

さまざまな接着剤を試そう！

木工ボンドから多用途で接着時間の短いものまで様々な接着剤があります。素材の種類や予算などにあったものを選びましょう。

